

サイバー・キャンパス・コンソーシアム  
平成20年度 第4回生物学グループ運営委員会 議事概要

I. 日 時 平成21年3月5日(木) 10:30~12:30  
場 所 私立大学情報教育協会 事務局

II. 出席者 秋山委員、伊藤委員、須田委員 (事務局 井端、平田)

### III. 議事概要

今回は主に、来年度の委員会の検討内容やスケジュールについて下記のとおり確認した。

#### 1. 昨年度まとめた学士力(中間まとめ)について

文部科学省は、分野別の質保証の枠組みづくりを日本学術会議と連携しながらまとめられるとしているが、分野ごとの教員の見解や社会の人材育成ニーズの意見を参考に多角的かつ慎重な検討が望まれる。当協会では、参考意見として報告・提言するため、各委員会で作成いただいた中間のまとめを、学士力の中間報告として11月に文科省に提出した。中間報告に対する文部科学省の感想は、現役の教員の意見や、(分野によっては)社会人の意見も取り入れられており、大変参考になるとのことだった。

#### 2. 学士力のまとめに関する文部科学省と日本学術会議の活動予定

文部科学省は、日本学術会議に現在、学士力に関する検討とまとめを付託しており、日本学術会議では、「大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会」を設置して3分科会で構成し、学問分野共通の課題について21年5月~8月の予定で検討することになっている。また、分野別の検討は21年8月から開始されることになっている。各分科会の検討課題は下記のとおり。

##### ① 具体的な質保証の枠組み(北原委員長)

質保証の方法論について、教授法、学習指導、水準までを想定して検討している。

<http://www.sej.go.jp/ja/info/iinkai/daigaku/index.html>

この事項については、当協会でも同様に検討したい。

##### ② 教養/共通教育に関する分科会(藤田委員長)

##### ③ 大学と職業の接続問題(高祖委員長)

授業を通じた人材育成、教員の質が問われる。

文部科学省の学士課程教育構築のねらいは、大学の学士力を高等学校にも理解してもらうことでもあるとしている。21年3月に最終的にまとめられた「学士課程教育の構築に向けて」の具体的な実施として、高等学校卒業程度認定試験の実施について22年秋に試案をとりまとめることにしている。

#### 3. 本委員会の今後の活動内容

21年中に以下の4つについて委員会でとりまとめることを確認した。

- ・基礎能力（前回まとめた学士力はコアカリのイメージに近い。）
- ・コアカリのイメージ（大まかな範囲などイメージを作成）
- ・能力判定・測定方法
- ・（22年度以降）学士力達成のための分野別の情報教育と到達目標

また、20年度は学問固有の能力をまとめたので、21年度は、文部科学省の「学士課程教育の構築に向けて」の「学士課程共通の学習成果に関する参考指針」にあるコミュニケーション・スキル、数量的スキル、情報リテラシー、論理的思考力、問題解決能力などを参考に、生物学で必要な基礎能力について検討し、まとめることとした。

24年度に大学への提言として、基礎能力、コアカリイメージ、能力判定・測定方法について冊子にまとめ、刊行する予定であることを事務局より報告した。

#### 4. まとめ方について

- (1) 学士力は12月までに24分野でまとめる予定であり、内容は、基礎、コアカリイメージ、評価基準・方法（資格をとるための教育目標でないことは各分野の共通理解）とする。
- (2) 分量は、基礎から測定方法まででA4版2枚程度を想定しており、資料類など掲載できないものはWebに掲載する。
- (3) 生物学の学士力は、ものを見る能力、自分で考える能力、調べる能力が身に付けばよいこととする。分野に関係ない基礎能力と言えるが、生物学的な視点からの基礎能力をあげたい。
- (4) 生物学の基礎能力は、風評に惑わされず、生物学的な視点から捉え、わからなければ調べ理解することができることであるので、新聞を読んで自分の身近に起きていることと捉えて、自分の考えを導き出すことができるようになるようなイメージで作成する。  
したがって、生物学的立場からの客観的な視点、考察、判断力、生命倫理を中心にコンパクトにまとめる。
- (5) コアカリイメージは前回の学士力の10項目をベースにまとめ、評価は学生への評価として、個別試験とスタンダードな（統一的な）出口管理評価の指標（例：知識の量、体系化する力があるか、活用する力があるか）、テーマに対してどのように説明できるか（概念を理解し、自分の問題として説明できること）とする。  
また、グループ学習、PBLなども学習方法として考えられる。

#### 5. 次回委員会

6月12日（金）10：30～12：30に開催し、まずは次回委員会までに前回の学士力を見直して整理し、その後、3つの課題「基礎能力」「コアカリのイメージ（大まかな範囲などイメージを作成）」「能力判定・測定方法」について検討することにした。